

酪農乳業ネットゼロ への道筋 宣言文

PATHWAYS TO DAIRY NET ZERO DECLARATION

すべての酪農乳業のコミュニティで、すべての大陸で、世界の酪農乳業セクターは行動を起こしています。

「酪農乳業ネットゼロへの道筋(Pathways to Dairy Net Zero)」は、この種の気候変動対策としては世界初の取り組みであり、今後30年間で酪農乳業セクターの温室効果ガス(GHG)排出量を削減することで、この業界の気候変動対策を加速させます。

この取り組みは、世界の酪農乳業セクターが運営し、主要な科学・研究機関が支持しています。

私たちは、「酪農乳業ネットゼロへの道筋」を支持する者として、以下のことを認識しています。

- ✓ 酪農乳業は持続可能なフードシステムの構築に役立ち、高品質の栄養をすべての人に確保しています。
- ✓ すべての酪農システムと地域で前向きな変化が可能であるため、すべての人に温室効果ガスを削減する機会があります。
- ✓ 短寿命の温室効果ガスであるメタンの畜産からの排出量削減は、気候変動対策の一部になる可能性があります。
- ✓ 酪農には、生産性と資源利用効率を向上させることで、多くの地域で排出量のかなりの部分を削減する手段がすでにあります。
- ✓ 今日、排出量を削減することで、栄養面での供給を確保し、10億人分の明日の生計を維持し、私たち全員の未来を救うことができます。

私たちは、以下の方法で「酪農乳業ネットゼロへの道筋」を支持します。

1. 温室効果ガス削減のための直接的な行動、および／または
2. 基本方針の支持と推進

「酪農乳業ネットゼロへの道筋」の 6つの基本方針

緩和

牛乳乳製品のGHG排出原単位をさらに低減するために、生乳生産および加工処理の効率化を継続的に実施します。

GHG除去

炭素吸収源(土壌、森林、草原、泥炭地)を保護し、自然の生態系を補完する生産方法を強化します。

回避と適応

飼料、糞尿、肥料、エネルギー管理などの慣行を改善します。

インセツとオフセツ

代替となる信頼できる削減方法を特定し、実施します。

測定と監視

温室効果ガスの排出量を測定することで、緩和策を計画し、進捗状況を監視します。

全体のサポート

このイニシアチブを推進し、酪農乳業セクターの気候変動への野心を強調します。